

# ちょっとおもしろい 生きものの世界

八幡川  
おもしろい  
生きもの  
のふく

## 川の中の小惑星

川の底に沈んでいる石の一つ一つにも生態系があります。石の表面に付着して水に溶けた有機物を吸収するろ過バクテリアや藻類、それらを食べる水生昆虫、石に引っかかった落ち葉にも小さな命は潜んでいます。

物陰から彼らを狙う肉食性の昆虫や魚も集まってきます。小さな宇宙の中で、さまざまな命たちが共に暮らし、あるいは生き残るために戦いを繰り返しています。

そんな小さな惑星たちの上を川は流れ続けます。地表の「天の川」のように…。



?

メモ

---



---



---



---



---

## ホウネンエビ

水田の生き物たちは、ある時期大発生し、1~2週間で消えてしまいます。また、大量発生している水田があれば、隣の水田では全くいないか、ほとんどいないといった不思議なことが発見できることもあります。皆さんも八幡川沿いの水田で探してみてください。



逆さに泳ぐ変わったエビです。発生した水田は、曇作になるといわれていることからこの名前が付いたようです。田植えの後の水田で探してみてください。

?

メモ

---



---



---



---

## カブトエビ

カブトガニを小さくしたような形です。水田でよく見られます。



?

メモ

---



---



---



---



---

# 子どもから大人まで 楽しめる遊びは？

八橋川  
あましろ...  
ぶっく  
子ども

## 川遊び

### ！ 気をつけること

- 深みがあるから気をつけよう。
- 特に礫や石の上はすべるから歩かないようにしましょう。
- くつをはいて入ろう。

## その他の遊び

### 春 まめぶえ



カラスノエンドウ



さやをさいて中の豆をきれいにとりだします。

切り口とは逆のしっほのほうをくわえてひきます。



### 夏 すもう



オオバコ



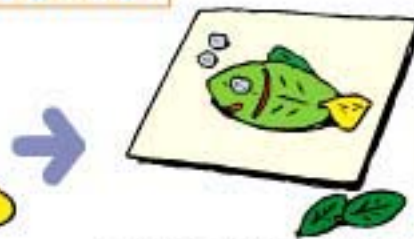
引いたりこすり合わせたりして相手の茎を切ったほうが勝ちです。

27

### 秋 はっぱをはって楽しむ



落ち葉



どんぐりや木の葉なども組み合わせてイメージでアートしよう！

### 年中 ささ舟



1 両端を2~3cmずつ折りまげます。



2 折った部分を3等分にさきます。



3 さいた両端の部分をまん中にさし込んで組み合わせると出来上がります。



28

子どもから大人まで楽しめる遊びは？

## 八幡川の環境を 回復させるために!



### 自分たちになにができるかな

- 1 汚れた水を流さないようにしよう!
- 2 八幡川の清掃活動を定期的 to 実施しよう!
- 3 セイタカアワダチソウを定期的 to 除草しよう!
- 4 過剰な明りは自然環境への影響が大きいので減光しよう!
- 5 ...



## 八幡川は みんなの宝もの



車を使えば源流から河口まで、半日ほどでウォッチングできるマイ・リバー、八幡川。私たちがうかがい知ることのできない水の中でも、生き物たちは営みを続けています。冷たい水の中で感覚を失いそうになった手に、彼らの命の波動が弱かに伝わってきたような気がしました。

自然災害から住民を守るため幾度もさまざまな改修工事が重ねられ、支流には砂防ダムが造られました。昭和56年(1981年)に完成した魚切ダムは、多目的ダムとして重要な役割を果たしています。一方、ダムや堰からの取水によって水量は減り、最近では夏場の水質悪化が目立つようになりました。

ダム建設や河川改修工事の一方ですみかを追われ、姿を消していった生き物もいます。今後の工事では川の生き物たちの暮らしを守ってあげる工夫も必要でしょう。川は人間だけのものではないはず。アメリカでは老朽化したダムを取り壊し、自然を回復しようとする動きがさかんになっています。さまざまな側面を抱えた魚切ダムもいずれ老朽化します。私たちは、その時までにはダムのあり方について何らかの答えを出さなければならないでしょう。

生き物たちは網の目のように相互にかかり合って生きています。そして人間も他の生き物たちとのネットワークの一部であり、彼らに大きく依存していることを私たちは再認識すべきでしょう。今の私たち人間と彼らとのかかり方はあまりに一方的で、彼らを見捨てるか、あるいは利用することだけを考えているのではないのでしょうか。多様な生物が共存できる、多様な環境を守っていくために窓ガ山や極楽寺山などの山々と広島湾をつなぐ、水の回廊八幡川を通して、私たちが学ぶべきこと、なすべきことはたくさんあるように思います。これからの八幡川とそこに住む生き物たちを見守っていくのは、そう、あなたです。